

令和2年9月16日現在

岡山後楽園延養亭復元60周年記念事業 一覧表

1 記念フォーラム

岡山後楽園延養亭復元60周年記念フォーラム「延養亭の歴史と役割」

- 【日時】令和2年11月22日(日)午後
【場所】岡山後楽園延養亭、能舞台、栄唱の間など
【内容】記念講演、記念演奏
【主催】岡山県 【共催】(公財)岡山県郷土文化財団
※詳細は、10月中旬頃、改めてお知らせする予定です。

2 記念フォーラム特別企画

事業名	日程	主催
延養亭復元60周年記念特別公開	11月22日(日)午前	岡山県、 (公財)岡山県郷土文化財団

記念フォーラム当日限定の特別企画と併せて延養亭の素晴らしさを内部から堪能いただける特別公開を実施します。

【特別企画の内容】

- 池田家に伝来したしとね(敷物)と脇息(いずれも林原美術館所蔵品の複製)の展示《協力:林原美術館》
- 岡山後楽園所蔵品(後楽園伝来の調度品)の展示《協力:岡山県立博物館》
- 延養亭付属の茶室臨漪軒の天井の龍の絵を描いた池田遙邨画伯に関する展示《協力:倉敷市立美術館》

3 関連事業

事業名	日程	内容	主催
秋の延養亭特別公開	10月19日(月)～ 25日(日)	延養亭公開に合わせて、池田家に伝来したしとね(敷物)と脇息(林原美術館所蔵)の複製品の公開を行います。	岡山県、 (公財)岡山県郷土文化財団
延養亭復元60周年記念事業 第50回記念後楽能	11月3日 (火・祝)	【舞囃子】(観世流)「山姥」立廻り 【狂言】(大蔵流)「千鳥」 【能】(喜多流)「枕慈童」 ほか	岡山能楽振興会

4 連携事業

林原美術館において次の協力展示が開催され、同館の協力により延養亭の調度品として岡山後楽園が作成した複製品（池田家伝来のしとね（敷物）と脇息）の実物資料などが展示されます。

協力展示名	日程
「岡山後楽園と藩主の日常」 ※「博学多才ー池田宗政の学びとその生涯ー」と同時開催	9月19日(土)～ 11月23日(月・祝)

【林原美術館】

岡山市北区丸の内2-7-15 電話：086-223-1733 <http://www.hayashibara-museumofart.jp>

※上記各事業の内容は、変更になる場合があります。追加・変更情報等は、随時、岡山後楽園の公式ホームページ(<https://okayama-korakuen.jp/>)で公開しますので、最新の情報をご確認ください。

岡山後楽園延養亭と復元60周年記念事業について



岡山後楽園の延養亭は、藩主が後楽園に訪れた際に居間として使った建物で、園内で最も重要な建物として大切に保存されてきましたが、昭和20（1945）年に戦災で焼失し、戦後昭和35（1960）年に、古い絵図や写真を基に日本各地から第一級の材料を集めて、当時最高の技術によって復元されました。

今年は、この復元から60年の還暦の年に当たることから、これを記念して延養亭の歴史や役割とその価値を再認識していただく事業を実施し、300年の歴史を誇る大名庭園としての後楽園の魅力を発信していきます。